
インフォメーション
■人事公募**核融合科学研究所**

1. 公募人員：准教授 1 名（任期 5 年，業績評価により再任可）
2. 所 属：ヘリカル研究部装置工学・応用物理研究系超伝導応用物理研究部門
3. 専門分野：

大型ヘリカル装置（LHD）重水素実験の開始に伴い、研究所の次期計画の議論が開始されている。そこで今回の公募では、従来の超伝導研究を飛躍的に進展させる次世代の実用高温超伝導システムの開発研究を中心となって推進する准教授を求める。また、将来の核融合炉の実現に資する超伝導システムの開発課題を抽出し、その解決のための研究を大学及び国内外の研究機関と共同して行うと共に、他分野との連携も視野にいた幅広い学術研究を推進することを求める。
4. 応募資格：博士の学位を有すること 等
5. 就任時期：採用決定後のなるべく早い時期
6. 提出書類：(2)～(5)については各 6 部
 - (1)履歴書 (2)研究歴 (3)就任後の抱負
 - (4)研究業績リスト (5)主要論文の別刷 3 編程度
 - (6)応募者について参考意見を述べる人 2 名程度の氏名及び連絡先を記載した文書
7. 公募締切：2017 年 9 月 29 日（金）17 時（必着）
8. 書類送付先：

〒 509-5292 土岐市下石町 322-6
核融合科学研究所管理部総務企画課人事係
電話 0572-58-2013（直通）
9. 研究内容に関する問合せ先：

核融合科学研究所
ヘリカル研究部装置工学・応用物理研究系
研究主幹 教授 三戸 利行
電話 0572-58-2120（直通）
10. その他：

封筒の表に「装置工学・応用物理研究系超伝導応用物理研究部門（准教授）公募関係書類」と朱書し、郵送の場合は簡易書留とすること。
詳細については、本研究所のホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。
アドレス：<http://www.nifs.ac.jp/jinji/>

■人事公募**核融合科学研究所**


1. 公募人員：助教 1 名（年俸制，任期 5 年，業績評価により再任可）
2. 所 属：ヘリカル研究部核融合システム研究系構造材料特性研究部門
3. 専門分野：

今回公募対象に期待される任務は、構造材料等、核融合炉で用いる各種材料の高性能化に向け、研究所所有のイオン加速器をはじめとする関連機器・設備を活用し、プラズマ・壁相互作用等による材料の表面組成変化，構造変化，機能特性変化，照射損傷等に関する研究を行うとともに、それらの研究成果に基づき、機器・設備の高度化を検討することである。また、大学共同利用機関の教員として、これらに係わる共同研究を推進することも求められる。
4. 応募資格：博士の学位を有すること 等
5. 就任時期：採用決定後のなるべく早い時期
6. 提出書類：(2)～(5)については各 6 部
 - (1)履歴書 (2)研究歴 (3)就任後の抱負
 - (4)研究業績リスト (5)主要論文の別刷 3 編程度
 - (6)応募者について参考意見を述べる人 2 名程度の氏名及び連絡先を記載した文書
7. 公募締切：2017 年 9 月 29 日（金）17 時（必着）
8. 書類送付先：

〒 509-5292 土岐市下石町 322-6
核融合科学研究所管理部総務企画課人事係
電話 0572-58-2013（直通）
9. 研究内容に関する問合せ先：

核融合科学研究所
ヘリカル研究部核融合システム研究系
研究主幹 教授 村上 泉
電話 0572-58-2250（直通）
10. その他：

封筒の表に「核融合システム研究系構造材料特性研究部門（助教）公募関係書類」と朱書し、郵送の場合は簡易書留とすること。
詳細については、本研究所のホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。
アドレス：<http://www.nifs.ac.jp/jinji/>


インフォメーション
■人事公募**核融合科学研究所**

1. 公募人員：助教1名（年俸制，任期5年，業績評価により再任可）
2. 所 属：ヘリカル研究部装置工学・応用物理研究系低温工学研究部門
3. 専門分野：

経済的な核融合炉の実現には、磁場閉じ込めコイルへの高温超伝導の活用が必要不可欠であると考えられる。しかし、高温超伝導の大型応用は、ようやく研究の緒についた段階であり、新たな研究開発が必要とされている。ここでは核融合分野で今後ますます重要となる高温超伝導の実応用に向けた研究を、その中心となって推進する助教を求める。また、大型超伝導低温システムの研究課題を抽出し、その解決のための研究を大学及び国内外の研究機関と共同して行うことを求める。
4. 応募資格：博士の学位を有すること 等
5. 就任時期：採用決定後のなるべく早い時期
6. 提出書類：(2)～(5)については各6部
 - (1)履歴書 (2)研究歴 (3)就任後の抱負
 - (4)研究業績リスト (5)主要論文の別刷3編程度
 - (6)応募者について参考意見を述べる人2名程度の氏名及び連絡先を記載した文書
7. 公募締切：2017年9月29日（金）17時（必着）
8. 書類送付先：

〒509-5292 土岐市下石町 322-6
核融合科学研究所管理部総務企画課人事係
電話 0572-58-2013（直通）
9. 研究内容に関する問合せ先：

核融合科学研究所
ヘリカル研究部装置工学・応用物理研究系
研究主幹 教授 三戸 利行
電話 0572-58-2120（直通）
10. その他：

封筒の表に「装置工学・応用物理研究系低温工学研究部門（助教）公募関係書類」と朱書し、郵送の場合は簡易書留とすること。

詳細については、本研究所のホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

アドレス：<http://www.nifs.ac.jp/jinji/>

■人事公募**核融合科学研究所**

1. 公募人員：助教2名（年俸制，任期5年，業績評価により再任可）
2. 所 属：ヘリカル研究部プラズマ加熱物理研究系イオン加熱物理第一研究部門，及び電子加熱物理第一研究部門 各1名
3. 専門分野：

今回公募するイオン加熱物理第一研究部門助教は、高い計算機技術を駆使して必要な解析コード群を整備するとともに、それらを統合解析環境に導入する。また、LHD重水素放電時の高エネルギー粒子の挙動や、プラズマ閉じ込めにおける同位体効果の解明に向けた実験・解析を進め、高エネルギー粒子に関する総合的な理解を目指した研究に意欲的に取り組むことが求められる。

電子加熱物理第一研究部門助教には、主加熱装置である電子サイクロトロン加熱システムの改良と最適化を通して、LHD重水素放電における高電子温度プラズマの加熱・閉じ込め特性に関する実験・解析を進め、環状プラズマの閉じ込め研究に意欲的に取り組むことが求められる。

また両者ともに、国内外の共同研究にも積極的に取り組むことも求められる。
4. 応募資格：博士の学位を有すること 等
5. 就任時期：採用決定後のなるべく早い時期
6. 提出書類：(2)～(5)については各6部
 - (1)履歴書 (2)研究歴 (3)就任後の抱負
 - (4)研究業績リスト (5)主要論文の別刷3編程度
 - (6)応募者について参考意見を述べる人2名程度の氏名及び連絡先を記載した文書
7. 公募締切：2017年10月13日（金）17時（必着）
8. 書類送付先：

〒509-5292 土岐市下石町 322-6
核融合科学研究所管理部総務企画課人事係
電話 0572-58-2013（直通）
9. 研究内容に関する問合せ先：

核融合科学研究所
ヘリカル研究部プラズマ加熱物理研究系
研究主幹 教授 久保 伸
電話 0572-58-2190（直通）
10. その他：

封筒の表に「プラズマ加熱物理研究系イオン・電子加熱物理第一研究部門（助教）公募関係書類」と朱書し、郵送の場合は簡易書留とすること。

詳細については、本研究所のホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

アドレス：<http://www.nifs.ac.jp/jinji/>